

2019年5月14日

各 位

井関農機株式会社

2019年12月期 第1四半期連結業績 補足資料

(2019年1月1日～2019年3月31日)

1. 連結第1四半期損益

(億円、%)

	2018/12期 第1四半期 実績	2019/12期 第1四半期 実績	前年同期比増減		2019/12期 第1四半期 計画	計画比 増減
			金額	率		
売上高	368	333	△ 35	△ 9.5	347	△ 14
国内	284	254	△ 30	△ 10.6	274	△ 20
海外	84	79	△ 5	△ 5.6	73	+ 6
売上総利益	99	96	△ 3	△ 3.2	100	△ 4
粗利率	27.0%	28.9%	1.9%	—	28.8%	0.1%
販管費	105	104	△ 1	△ 1.6	108	△ 4
営業利益	△ 6	△ 8	△ 2	—	△ 8	0
営業利益率	△ 1.6%	△ 2.2%	△ 0.6%	—	△ 2.3%	0.1%
金融収支	△ 2	△ 2	0	—	△ 2	0
他営業外	△ 1	△ 1	0	—	0	△ 1
経常利益	△ 9	△ 11	△ 2	—	△ 10	△ 1
経常利益率	△ 2.5%	△ 3.3%	△ 0.8%	—	△ 2.9%	△ 0.4%
特別利益	0	0	0	—	0	0
特別損失	0	0	0	—	0	0
税前四半期純利益	△ 9	△ 11	△ 2	—	△ 10	△ 1
税、税調整額他	6	7	1	—	7	0
親会社株主に帰属する 四半期純利益	△ 3	△ 4	△ 1	—	△ 3	△ 1

(売上内訳)

(億円)

	2018/12期 第1四半期 実績	2019/12期 第1四半期 実績	前年同期比 増減	2019/12期 第1四半期 計画	計画比 増減
作業機	49	49	0	51	△ 2
補修用部品	27	28	+ 1	29	△ 1
修理収入	10	10	0	11	△ 1
農機関連計	208	204	△ 4	217	△ 13
施設工事	27	6	△ 21	9	△ 3
その他農業関連	49	44	△ 5	48	△ 4
国内計	284	254	△ 30	274	△ 20
北米	25	28	+ 3	30	△ 2
欧州	25	24	△ 1	19	+ 5
中国	7	0	△ 7	1	△ 1
アセアン	10	6	△ 4	4	+ 2
その他	9	11	+ 2	10	+ 1
製品計	76	69	△ 7	64	+ 5
補修用部品	6	6	0	6	0
その他	2	4	+ 2	3	+ 1
海外計	84	79	△ 5	73	+ 6
売上高計	368	333	△ 35	347	△ 14

1) 前年同期比

(1) 売上高：333 億円（前年同期比 △35 億円、△9.5%）

国内は、前年同期に大型施設工事があった反動により減少。

海外は、北米・欧州堅調も、中国・アセアンが現地在庫調整により減少。

- ・国内売上高：254 億円（前年同期比 △30 億円、△10.6%）
農機製品は、田植機、コンバインが堅調に推移するも、トラクタが減少。
作業機、部品が引続き堅調に推移。農機関連全体では △4 億円。
施設工事は、前年同期に大型工事があった反動により△21 億円。
- ・海外売上高：79 億円（前年同期比 △5 億円、△5.6%）
北米は、新商品の小型トラクタが好調に推移し、+3 億円。
欧州は、引続き堅調に推移。為替円高の影響により前年並み。
中国は、現地在庫調整に伴う田植機半製品の出荷減等により、△7 億円。
アセアンは、現地在庫調整に伴うタイ向けトラクタの出荷減等により、△4 億円。

(2) 収 益：第 1 四半期（1～3 月）が不需要期であることから営業利益以下の各利益段階で損失計上。前期特殊要因がなくなり、収益率改善。

- ・営業利益：△ 8 億円（前年同期比 △2 億円）
- ・経常利益：△11 億円（前年同期比 △2 億円）
- ・四半期純利益：△ 4 億円（前年同期比 △1 億円）
営業利益は、減収による粗利益減少があった一方、前期特殊要因（子会社合併に伴う退職給付費用の一時的負担・施設不採算工事）がなくなったこと等による粗利率改善や販管費の削減などにより、△2 億円。
経常利益は、為替差損益の改善や持分法投資損失の計上等により、△2 億円。
四半期純利益は、税金費用の負担減少により△1 億円。

2) 計画比

(1) 売上高：計画比△14 億円（国内△20 億円、海外+6 億円）

- ・国内売上高は、主にトラクタが計画を下回り農機関連が△13 億円、全体で△20 億円。
- ・海外売上高は、欧州におけるプレシーズンでの販売増等により+6 億円。

(2) 収 益：ほぼ計画通り

- ・営業利益：計画通り
- ・経常利益：計画比 △1 億円
- ・四半期純利益：計画比 △1 億円
売上未達による粗利益減少を販管費等の経費の削減により吸収し、営業利益、経常利益、四半期純利益は、ほぼ計画通り。

2. 2019年12月期 業績予想

当第1四半期は、不需要期である国内売上が計画を下回り推移しているものの、海外売上が計画を上回るとともに、収益は計画通り進捗していることから、2019年2月13日に公表しました第2四半期及び通期の業績予想は、修正しておりません。

【2019年12月期第2四半期累計期間連結業績予想】

(2019年1月1日～2019年6月30日) (億円)

	2018/12期 第2四半期 実績	2019/12期 第2四半期 業績予想	前年同期比増減	
			金額	率
売上高	822	818	△4	△0.5
営業利益	22	19	△3	△13.6
経常利益	18	16	△2	△13.0
親会社株主に帰属する 四半期純利益	16	14	△2	△15.1

【2019年12月期通期連結業績予想】

(2019年1月1日～2019年12月31日) (億円)

	2018/12期 実績	2019/12期 業績予想	前期比増減	
			金額	率
売上高	1,560	1,640	+80	+5.2
営業利益	32	40	+8	+25.8
経常利益	26	26	0	△1.1
親会社株主に帰属する 当期純利益	11	16	+5	+46.7

* 通期想定為替レート：対米ドル=108円（継続）、対ユーロ=125円（継続）

以上